

# **2012年9月期 第1四半期 決算説明資料**

2012年2月

**フィンテック グローバル株式会社**

(東証マザーズ:8789)

<http://www.fgi.co.jp/>

---

# 2012年9月期 第1四半期 業績(連結)

(単位：百万円)	2011年9月期 第1四半期	2012年9月期 第1四半期	前年 同期比	2012年9月期 通期業績予想
売上高	943	721	△221	3,560
売上総利益	373	318	△54	—
営業利益	△ 117	△134	△16	80
経常利益	△ 147	△134	+12	150
四半期(当期)純利益	△ 100	△129	△29	280

## ✓ 全般的な営業状況

[通期業績予想に変更はありません]

- ✓ 成長企業、事業再生案件への投資及び財務アドバイザー業務で、今後の収益機会獲得への地固め
  - ・フィンテックグローバル証券が、顧客である上場会社の第三者割当増資にあたって財務アドバイザーとして中国の有力企業を紹介し、資本増強と事業展開を支援
  - ・上場会社の再生支援のため戦略的財務アドバイスを行うべく、共同スポンサーに就任

⇒今後のファイナンスアレンジメントや海外投資家の日本への投資、事業機会を創出

  - ・FGIのプリンシパル投資では前期の投資案件の回収により、収益計上

FGFは成長企業への投資を積み増す一方、一部案件で株式譲渡契約を締結（収益計上は第2四半期を予定）
- ✓ FGIキャピタル・パートナーズが、新しい投資運用戦略（イベント・ドリブン戦略）提供を開始  
好調な運用成績の下、年金基金等からの運用資産残高の積み上げを狙う
- ✓ 投資先企業Craneの再保険事業において、出再元から当四半期に対応する勘定書交付が遅れており、売上計上にはいたらず（今後交付が見込まれる当該勘定書に基づく収益費用は、今後の決算で計上予定）  
なお、Craneの再保険引受は、2012年1月以降は新規の契約を締結せず、既存契約に基づく保険料収入及び保険金支払を計上していくと同時に、抜本的な事業の見直しも並行して検討していく方針  
※新規契約を締結しないことについては、通期業績予想に織込済

## ✓ グループ運営

- ✓ グループ会社間の相互有機的な連携促進と新規ビジネスの探索・拡大を目的に、2011年12月、FGIにグループ事業開発本部を設置

# セグメント別業績

単位：千円		2011年9月期 第1四半期		2012年9月期 第1四半期		増減		主な連結会社
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	
1	投資銀行事業	102,442	20,882	72,078	△9,455	△30,363	△30,338	フィンテックグローバル証券 (FGS)
2	アセットマネジメント事業	51,914	△21,686	73,388	△69,527	21,474	△47,841	フィンテックアセットマネジメント (FAM) FGIキャピタル・パートナーズ (FGICP)
3	プリンシパル インベストメント事業	254,622	△20,156	443,348	74,695	188,725	94,851	フィンテックグローバル (FGI)
4	その他投資先事業	484,263	74,806	122,197	△35,958	△362,066	△110,764	ベルス、Crane Reinsurance FinTech Gimv Fund (FGF)
5	公共財関連事業	52,506	△3,048	45,206	△41,582	△7,299	△38,533	パブリック・マネジメント・ コンサルティング (PMC)
	合計	945,749	50,797	756,220	△81,829	△189,528	△132,626	
	調整額	△1,900	△168,508	△34,350	△52,402	△32,450	116,106	
	連結PL計上額	943,849	△117,711	721,870	△134,231	△221,978	△16,519	

1 FGSは上場会社のFA業務や第三者割当のアレンジ業務などによる収入があったものの、前年同期比で売上、利益が減少。第2四半期以降は、企業再生案件の新規獲得や既契約FA案件からのファイナンスアレンジ案件により、通期黒字を確保していく。また、これらの業務で見出される投資機会やその他の収益機会を捉えグループ全体の収益アップも図る。

2 FAMはホテルのAMを新規で獲得し受託運用資産(AUM)を着実に積上げる。前期第3四半期から連結したFGICP分の売上が増加。今後、FAMは海外投資家のネットワークも活用しAM受託を拡大展開。FGICPは2011年11月設定の新ファンドを積極展開しており、機関投資家の運用資金も順調に入りつつあります。両社とも当事業の最重要課題であるAUMを積上げ、通期の黒字化、収益安定化を図る。

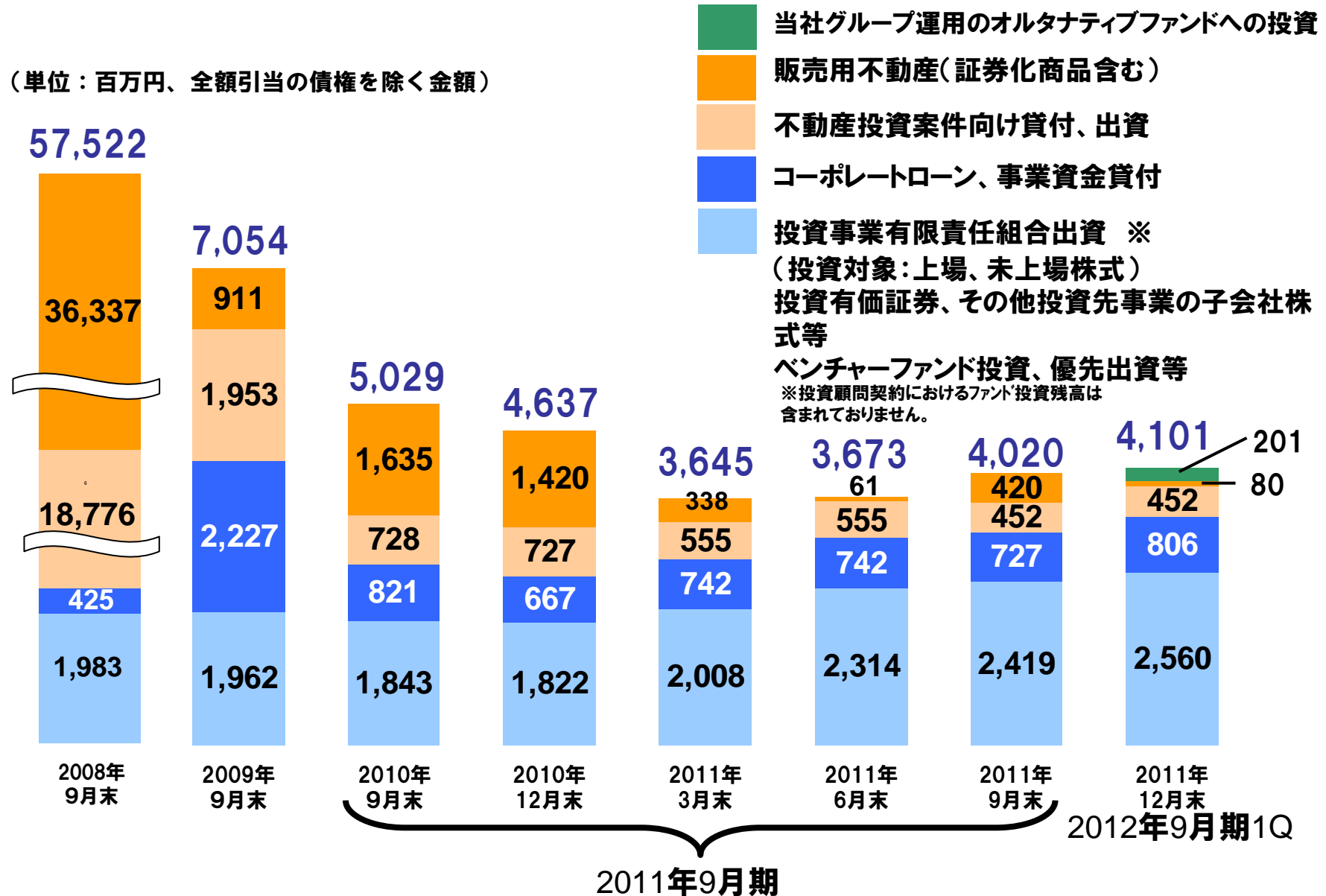
3 FGIはグループ内外で見出される投融資機会に対し、厳選して資金拠出しております。既存の投資先企業については、事業の更なる拡大に向けた取組みや投資先企業間のマッチングなどの取組みが進んでおります。また、前連結会計年度に実行した投資の回収が順調に進み、これを収益計上しております。

4 投資先ベルスの業績は好調に推移。投資先Craneは、出再元からの当四半期に対応する勘定書の交付が遅れていることから、前期までに交付された勘定書に基づき当四半期に対応する経過保険料・保険金支払、コストを計上。なお、今後交付が見込まれる当勘定書に基づく収益費用は今後の決算で反映予定。

5 2012年度予算獲得に向けて営業強化を図るが、総務省研究会答申待ちの自治体が多く、契約件数が伸び悩み、前年同期比で売上、利益が減少。また、顧客の予算執行の関係で旧年度の3月までは厳しい状況が続く。新年度(4月)からは販売チャネル拡大による新規顧客獲得で通期黒字化を見込む。さらに、自治体向けに環境配慮型エネルギー事業やこれらに係るファイナンスなど新しい取組みを積極的に提案していく予定。

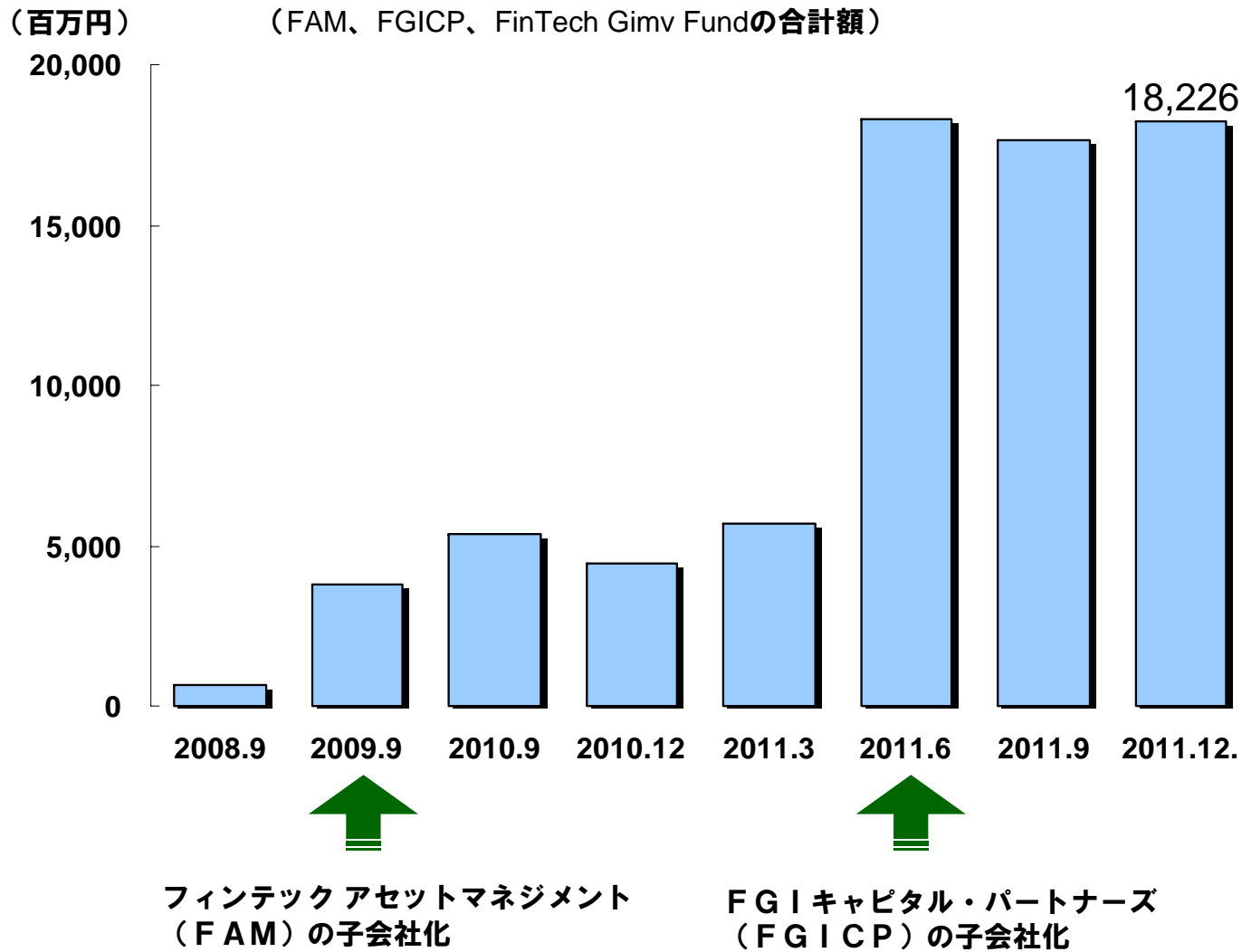
# プリンシパルインベストメントのポートフォリオの推移

(単位：百万円、全額引当の債権を除く金額)



# FGIグループの資産受託額の推移

当第1四半期は、FAMの不動産AMの新規受託、FGICPの新規設定ファンドにより前期末より増加



# 連結貸借対照表

資産の部			
	11年9月期	12年9月期 第1四半期	増減
流動資産	6,656,212	6,169,554	△ 486,657
現金及び預金	1,804,161	2,007,683	203,521
売掛金	125,682	122,729	△ 2,953
1 営業投資有価証券	2,002,744	2,345,022	342,277
2 販売用不動産	420,531	80,979	△ 339,551
繰延税金資産	1,049	5,282	4,232
営業貸付金	2,707,235	2,737,634	30,399
未収入金	1,563,973	832,586	△ 731,387
その他	122,286	77,943	△ 44,343
貸倒引当金	△ 2,091,453	△ 2,040,306	51,146
固定資産	1,026,282	934,365	△ 91,916
有形固定資産	169,408	163,151	△ 6,257
無形固定資産	502,844	474,215	△ 28,628
投資その他の資産	354,029	296,998	△ 57,030
資産合計	7,682,494	7,103,919	△ 578,574

1 グループ運用のオルタナティブ投資、及び企業投資による増加

2 投資回収による減少

3 当四半期の経過保険料に対応する支払備金が減少

4 四半期純損失及び利益配当による減少

負債の部 (単位: 千円)			
	11年9月期	12年9月期 第1四半期	増減
流動負債	1,176,541	1,098,348	△ 78,192
短期借入金	55,000	55,000	0
一年内返済予定 長期借入金	81,837	82,004	167
未払金	301,649	295,639	△ 6,010
未払費用	54,312	57,131	2,818
預り金	490,755	501,171	10,415
その他	192,986	107,402	△ 85,584
固定負債	1,635,063	1,368,670	△ 266,392
長期借入金	45,157	24,656	△ 20,501
繰延税金負債	74,123	78,098	3,974
退職給付引当金	86,097	87,988	1,890
3 保険契約準備金	1,286,699	1,109,212	△ 177,486
その他	142,985	68,715	△ 74,270
負債合計	2,811,604	2,467,018	△ 344,585

## 純資産の部

株主資本	3,936,656	3,687,696	△ 248,959
資本金	2,312,384	2,312,517	133
資本剰余金	5,183	5,183	0
4 利益剰余金	1,671,501	1,422,407	△ 249,093
自己株式	△ 52,412	△ 52,412	0
その他の包括利益累計額	△ 179,872	△ 168,773	11,098
その他有価証券評価差額金	△ 629	2,025	2,654
為替換算調整勘定	△ 179,243	△ 170,799	8,444
新株予約権	18,091	17,311	△ 780
少数株主持分	1,096,015	1,100,667	4,652
純資産合計	4,870,890	4,636,901	△ 233,989
負債純資産合計	7,682,494	7,103,919	△ 578,574

# 連結損益計算書

	2011年9月期 第1四半期	2012年9月期 第1四半期	増減	(単位: 千円) 2011年9月期
売上高	943,849	721,870	△ 221,978	6,988,197
売上原価	570,413	403,040	△ 167,373	3,479,193
売上総利益	373,435	318,830	△ 54,605	3,509,003
<b>1</b> 販売費及び一般管理費	491,147	453,061	△ 38,085	2,232,314
営業利益又は営業損失(△)	△ 117,711	△ 134,231	△ 16,519	1,276,688
営業外収益	2,189	4,054	1,865	13,940
営業外費用	31,536	4,498	△ 27,037	69,728
経常利益又は経常損失(△)	△ 147,058	△ 134,674	12,383	1,220,900
特別利益	53,829	866	△ 52,962	589,628
特別損失	18,478	8,364	△ 10,113	398,839
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△ 111,707	△ 142,173	△ 30,465	1,411,689
法人税等	6,246	3,673	△ 2,572	61,432
少数株主損益調整前当期純利益又は 少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△ 117,953	△ 145,846	△ 27,893	1,350,257
少数株主損失(△)	△ 17,417	△ 15,917	1,499	△ 53,789
当期純利益又は四半期純損失(△)	△ 100,536	△ 129,929	△ 29,392	1,404,046

**1** 主に、引当済の貸付金の回収により、変更差額をマイナスで計上したことによる減少  
(他の経費・人件費はほぼ前年同期並み)

# 参考資料

---

- 個別財務諸表（貸借対照表、損益計算書）
- 連結業績推移（6期分）
- 子会社単体業績の推移



# 個別貸借対照表

## 資産の部

	11年9月期	12年9月期 第1四半期	増減
<b>流動資産</b>	<b>3,066,538</b>	<b>2,949,387</b>	<b>△ 117,150</b>
現金及び預金	425,683	299,000	△ 126,683
売掛金	105	105	0
営業投資有価証券	799,007	999,697	200,690
販売用不動産	284,078	80,979	△ 203,099
営業貸付金	2,718,194	2,748,593	30,399
短期貸付金	146,127	51,017	△ 95,110
未収入金	758,545	775,048	16,503
その他	35,005	34,878	△ 126
貸倒引当金	△ 2,100,208	△ 2,039,933	60,275
<b>固定資産</b>	<b>3,843,843</b>	<b>3,926,430</b>	<b>82,587</b>
有形固定資産	157,079	151,853	△ 5,225
無形固定資産	10,684	9,372	△ 1,311
投資その他の資産	3,676,079	3,765,204	89,124
<b>資産合計</b>	<b>6,910,381</b>	<b>6,875,818</b>	<b>△ 34,563</b>

## 負債の部

(単位: 千円)

	11年9月期	12年9月期 第1四半期	増減
<b>流動負債</b>	<b>2,977,952</b>	<b>3,081,362</b>	<b>103,410</b>
短期借入金	1,287,026	1,325,601	38,575
未払金	1,155,402	1,189,555	34,153
預り金	483,602	497,825	14,223
その他	51,920	68,379	16,458
<b>固定負債</b>	<b>38,268</b>	<b>38,114</b>	<b>△ 154</b>
退職給付引当金	22,317	24,298	1,981
その他	15,951	13,816	△ 2,135
<b>負債合計</b>	<b>3,016,221</b>	<b>3,119,477</b>	<b>103,256</b>

## 純資産の部

<b>株主資本</b>	<b>3,876,068</b>	<b>3,739,029</b>	<b>△ 137,039</b>
資本金	2,312,384	2,312,517	133
資本剰余金	14	14	0
利益剰余金	1,563,669	1,426,497	△ 137,172
新株予約権	18,091	17,311	△ 780
<b>純資産合計</b>	<b>3,894,160</b>	<b>3,756,341</b>	<b>△ 137,819</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>6,910,381</b>	<b>6,875,818</b>	<b>△ 34,563</b>

# 個別損益計算書

(単位: 千円)

	2011年9月期 第1四半期	2012年9月期 第1四半期	増減	2011年9月期
売上高	401,185	345,502	△ 55,683	4,474,381
売上原価	257,425	205,693	△ 51,732	1,840,575
売上総利益	143,759	139,808	△ 3,950	2,633,805
1 販売費及び一般管理費	343,460	151,155	△ 192,304	1,372,350
営業利益又は営業損失(△)	△ 199,700	△ 11,346	188,354	1,261,455
営業外収益	3,195	3,266	70	14,352
営業外費用	15,403	537	△ 14,866	30,875
経常利益又は経常損失(△)	△ 211,908	△ 8,617	203,291	1,244,931
特別利益	53,644	866	△ 52,777	496,433
特別損失	7,525	8,214	689	176,484
税引前四半期純損失(△)又は税引前当期純利益	△ 165,789	△ 15,965	149,824	1,564,879
法人税等	302	302	0	1,210
四半期純損失(△)又は当期純利益	△ 166,092	△ 16,268	149,824	1,563,669

1 主に、引当済の貸付金の回収により、変更差額をマイナスで計上したこと、及び支払手数料減による減少

## 連結業績の推移

決算年月		2007年 9月期	2008年 9月期	2009年 9月期	2010年 9月期	2011年 9月期	2012年9月期 第1四半期
売上高	(百万円)	16,914	14,165	10,385	3,465	6,988	721
売上総利益	(百万円)	11,432	8,314	△ 7,326	935	3,509	318
経常利益又は経常損失(△)	(百万円)	5,951	△ 9,114	△ 21,197	△ 2,604	1,220	△ 134
当期純利益又は当期純損失(△)	(百万円)	1,767	△ 7,160	△ 12,091	△ 2,172	1,404	△ 129
純資産額	(百万円)	27,191	17,426	5,447	3,164	4,870	4,636
総資産額	(百万円)	90,740	79,021	15,766	7,352	7,682	7,103
1株当たり純資産額	(円)	20,797.85	13,911.77	3,851.31	2,024.72	3,152.33	2,952.50
1株当たり当期純利益金額 又は当期純損失金額(△)	(円)	1,484.29	△ 5,937.48	△ 10,008.43	△ 1,798.88	1,168.69	△ 109.03
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	(円)	1,395.39	—	—	—	1,168.05	—
自己資本比率	(%)	27.56	21.27	29.52	33.30	48.90	49.53
自己資本利益率	(%)	7.09	△ 34.25	△ 112.68	△ 61.21	45.30	—
株価収益率	(倍)	23.78	—	—	—	2.57	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	△ 10,000	13,155	8,333	626	1,953	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	△ 7,150	△ 12,099	7,687	△ 2,281	△ 631	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	15,018	△ 6,743	△ 19,674	△ 3,376	△ 413	—
現金及び現金同等物の期末残高	(百万円)	15,163	9,500	5,811	829	1,711	—
従業員数(連結) (外、平均臨時雇用者数)	(人)	129(11)	112(7)	117(16)	72(13)	70(16)	69(25)
従業員数(単体) (外、平均臨時雇用者数)	(人)	78(8)	83(5)	50(5)	40(2)	15(2)	16(4)

※当社は2006年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。

# 子会社単体業績の推移

単位：百万円

フィンテック グローバル証券	2010年9月期			2011年9月期			2012年 9月期
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	1Q
売上高	8	1	10	309	138	448	72
売上総利益	8	1	10	306	138	445	72
経常利益	△33	△42	△76	150	△56	93	△9

フィンテック アセット マネジメント	2010年9月期			2011年9月期			2012年 9月期
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	1Q
売上高	33	49	83	178	166	344	25
売上総利益	33	49	83	178	119	297	25
経常利益	△0	24	24	19	△27	△8	△8

FGIキャピタル・ パートナーズ	2011年9月期 (2011年5月～9月) (注)	2012年 9月期
	1Q	1Q
売上高	110	47
売上総利益	110	47
経常利益	△32	△52

(注) 2011年5月より連結業績に取り込んでおります。

パブリック・ マネジメント・ コンサルティング	2010年9月期			2011年9月期			2012年 9月期
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	1Q
売上高	121	50	172	122	85	208	45
売上総利益	19	△55	△36	57	21	79	0.4
経常利益	△41	△165	△206	1	△46	△44	△41

ベルス	2010年9月期			2011年9月期			2012年 9月期
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	1Q
売上高	254	292	546	244	274	518	121
売上総利益	196	235	433	190	232	423	101
経常利益	0	30	31	2	51	53	6

Crane Reinsurance	2010年9月期			2011年9月期			2012年 9月期
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	1Q
売上高	444	47	492	618	789	1,408	0
売上総利益	△36	14	△21	134	18	153	△2
経常利益	△39	△33	△72	125	△33	112	△11

## 免責条項

本資料は、当社およびFGIグループの2012年9月期第1四半期業績に関する情報の提供を目的としたものであり、有価証券にかかる売買、金融商品取引に係る契約等いかなる商品の勧誘をするものではありません。

本資料に記載されている、各種資料・文書には、当社またはFGIグループに関連する見通し、方針、経営戦略、目標、予定、事実の認識・評価などといった、将来に関する記述をはじめとする歴史的事実以外の事実を記載しているものが含まれていることがあります。これらの歴史的事実以外の事実(以下、「将来情報」ということがあります)の記載は、当社またはFGIグループが入手した情報に基づく、当該資料・文書の日付(または当該資料・文書に別途明示された日付)時点における予測、期待、想定、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。また、見通し・目標等を策定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、見通し・目標設定等を行うために不可欠となる一定の前提(仮定)を使用しています。これらの記述ないし事実または前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もありません。したがって、これらの記述ないし事実または前提(仮定)が、客観的に不正確であり、将来実現しないという可能性があります。その原因となりうるリスクや要因は多数あります。将来情報は、将来発生する事象、リスク、不確実性を内包する要因を含んでおり、そうした前提は、当社またはFGIグループの実際の業務・業績に著しい悪影響を及ぼす可能性があります。かかる要因には、日本国、米国、アジアあるいはその他の国・地域における経済状況の悪化、不動産価値または株価の下落、FGIグループの貸出先の産業分野における企業破綻の増加やその他問題の発生、当社の経営統合およびコスト削減期待の実現の困難化または遅延、競争の激化、FGIグループの業務に関わる法令規則の改正、FGIグループにとって不利益となる日本国経済その他の政策の変更が含まれます。

なお、将来情報に関する記述を含む資料・文書が本資料に記載されている間においても、当該将来情報は上記のとおり当該資料・文書の日付(またはそこに別途明記された日付)時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。

